

報道関係者 各位

《障害者の文化芸術創造拠点形成プロジェクト》

DANCE DRAMA「Breakthrough Journey」 舞台公演上映会&トークセッション in 島根 開催について



去る2021年1月30日・31日に国際障害者交流センター「ビッグ・アイ」(大阪府堺市)で開催されたアジア規模のダンスプロジェクト「障害者の文化芸術創造拠点形成プロジェクト DANCE DRAMA『Breakthrough Journey』」。国内6カ所、海外4カ所を拠点とし、国内外で活躍する振付家やプロダンサー、オーディションで選ばれたダンサーたちが集い、魅力あるダンスパフォーマンスを共に創りました。

島根からは、オーディションで選ばれた小学生から高校生4人が出演し、プロが創る舞台の

中で堂々と力を発揮し、強く印象を残しました。そのうち3人は先月島根県民会館で開催したダンス公演にも出演し、大阪での経験による成長を感じるパフォーマンスを披露しました。

総合演出の長谷川達也氏は舞台公演に際し、「本作で私が目指したのは『健常者も障害者も人種も性別も一切関係がない、ただ純粋に舞台として優れた作品』を作ることです。それは、表現において最も重要である『感動を生むかどうか』に、人種、性別はもちろん、障害の有無は全く関係がないからです」(公演パンフレットより)と語り、結果的にも障がいの有無や国籍、年齢、性別、プロ・アマに関わらず、これまでの常識を打ち破る「Breakthrough(画期的な)」作品となりました。

今回の上映では、「字幕」やダンスの視覚情報を伝える「音声ガイド」、トークセッションではリアルタイム字幕や手話通訳(要申込)をつけるなど、誰もが鑑賞しやすい環境を整えて実施いたします。

つきましては、報道関係者の皆様には、開催周知および上映会当日のご取材をよろしく願いいたします。

記

障害者の文化芸術創造拠点形成プロジェクト

DANCE DRAMA「Breakthrough Journey」 舞台公演上映会&トークセッション in 島根

■日時:2021年8月28日(土)13:30~16:00 終了予定(開場 13:00)

■会場:島根県民会館大ホール

《定員》100人(要申込/申込多数の場合抽選) 《料金》無料

《申込締切》2021年8月18日(水)必着←延長しました

■トークセッション/鑑賞サポート 字幕付・手話通訳(要申込)

[出演] 長谷川 達也(ダンスカンパニーDAZZLE 主宰/ダンサー・演出家・振付家)

田畑 真希(振付家・ダンサー)、安達 恭吾(ダンサー)

■舞台公演上映会/鑑賞サポート 字幕付・音声ガイド対応

主催/文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会

主催・実施主体/国際障害者交流センター ビッグ・アイ 共催/公益財団法人しまね文化振興財団

※申込方法等は別添のチラシ、またはビッグ・アイWebサイトをご覧ください。

[問い合わせ・申込先]

国際障害者交流センター ビッグ・アイ TEL:072-290-0962/FAX:072-290-0972

Eメール:dancedrama@big-i.jp ビッグ・アイWebサイト:https://www.big-i.jp/